

筋ジストロフィー関連職種セミナー

筋ジストロフィーを知ろう

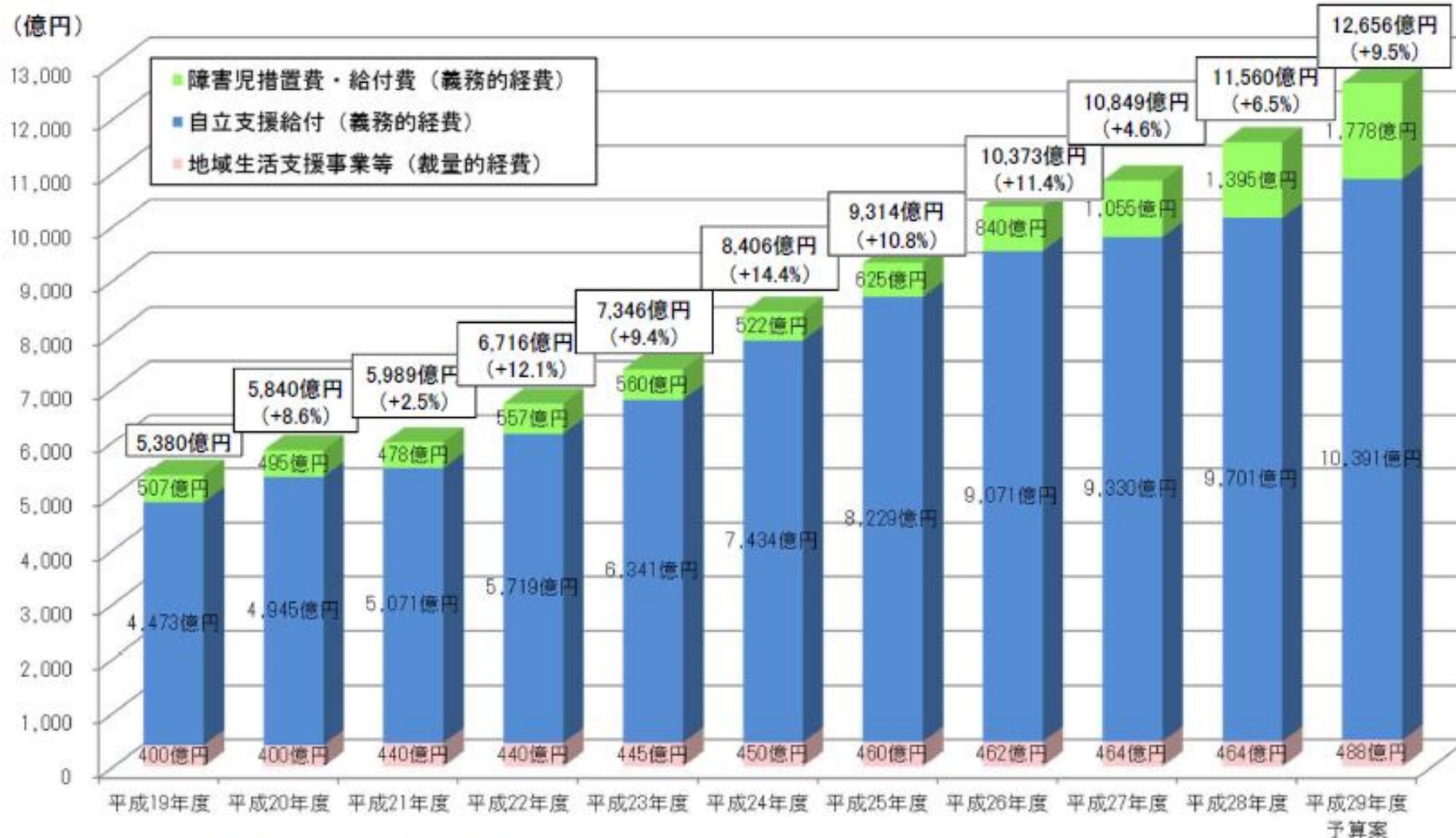
～筋ジストロフィーに関わるすべての職種の方のために～

社会資源の利用と自立支援
国立病院機構 刀根山病院
療育指導室 菊池恒成



障害福祉サービス等予算の推移

障害福祉サービス関係予算額は10年間で2倍以上に増加している。



(注1) 平成20年度の自立支援給付費予算額は補正後予算額である。

(注2) 平成21年度の障害児措置費・給付費予算額は補正後予算額である。

(注3) 平成29年度の地域生活支援事業等には地域生活支援促進事業分も含まれる。

平成29年度障害保健福祉部予算(一部抜粋)

◎障害福祉サービス等の確保、地域生活支援等

- ①良質な障害福祉サービス、障害児支援の確保 1兆2,231億円 (+1,072億円)
 - うち障害福祉人材の処遇改善 (+120億円)
- ②地域生活支援事業等の拡充 488億円(+24億円)
- ③障害福祉サービス提供体制の整備 71億円(+1億円)
(社会福祉施設等施設整備費)
- ④医療的ケア児に対する支援 0.2億円(新規)

◎障害児・障害者の自立及び社会参加の支援等

- ①芸術文化活動の支援の推進 2.5億円(+1億円)
- ②障害者自立支援機器の開発の促進 1.6億円(+0.04億円)

◎障害者の就労支援の推進

11.2億円(0.3億円)

平成30年障害福祉サービス等報酬改定に係る ヒアリング

【視点1】

より質の高いサービスを提供していく上での課題及び対処方策

【視点2】

地域において、利用者が個々のニーズに応じたサービスの提供を受けられるようにするための、サービス提供体制の確保に向けた課題及び対処方策

【視点3】

障害福祉サービス等に係る予算額が、障害者自立支援法施行時から2倍以上に増加し、毎年10%近い伸びを示している中で、持続可能な制度としていくための課題及び対処方策

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 及び児童福祉法の一部を改正する法律(概要)

平成28年5月25日成立・同年6月3日公布

施行期日

平成30年4月1日(2.(3)については公布の日(平成28年6月3日))

趣 旨

障害者が自らの望む地域生活を営むことができるよう、「生活」と「就労」に対する支援の一層の充実や高齢障害者による介護保険サービスの円滑な利用を促進するための見直しを行うとともに、障害児支援のニーズの多様化にきめ細かく対応するための支援の拡充を図るほか、サービスの質の確保・向上を図るための環境整備等を行う。

概 要

1. 障害者の望む地域生活の支援

- (1) 施設入所支援や共同生活援助を利用していた者等を対象として、定期的な巡回訪問や随時の対応により、円滑な地域生活に向けた相談・助言等を行うサービスを新設する（自立生活援助）
- (2) 就業に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を行うサービスを新設する（就労定着支援）

(3) 重度訪問介護について、医療機関への入院時も一定の支援を可能とする

(4) 65歳に至るまで相当の長期間にわたり障害福祉サービスを利用してきた低所得の高齢障害者が引き続き障害福祉サービスに相当する介護保険サービスを利用する場合に、障害者の所得の状況や障害の程度等の事情を勘案し、当該介護保険サービスの利用者負担を障害福祉制度により軽減(償還)できる仕組みを設ける

2. 障害児支援のニーズの多様化へのきめ細かな対応

(1) 重度の障害等により外出が著しく困難な障害児に対し、居宅を訪問して発達支援を提供するサービスを新設する

(2) 保育所等の障害児に発達支援を提供する保育所等訪問支援について、乳児院・児童養護施設の障害児に対象を拡大する

(3) 医療的ケアを要する障害児が適切な支援を受けられるよう、自治体において保健・医療・福祉等の連携促進に努めるものとする

(4) 障害児のサービスに係る提供体制の計画的な構築を推進するため、自治体において障害児福祉計画を策定するものとする

3. サービスの質の確保・向上に向けた環境整備

(1) 補装具費について、成長に伴い短期間で取り替える必要のある障害児の場合等に貸与の活用も可能

(2) 都道府県がサービス事業所の事業内容等の情報を公表する制度を設けるとともに、自治体の事務の効率化を図るため、所要の規定を整備する

重度訪問介護の訪問先の拡大

入院中の問題点

体位交換体位交換などについて特殊な介護が必要な者に適切な方法が取られにくくなることにより苦痛が生じてしまう

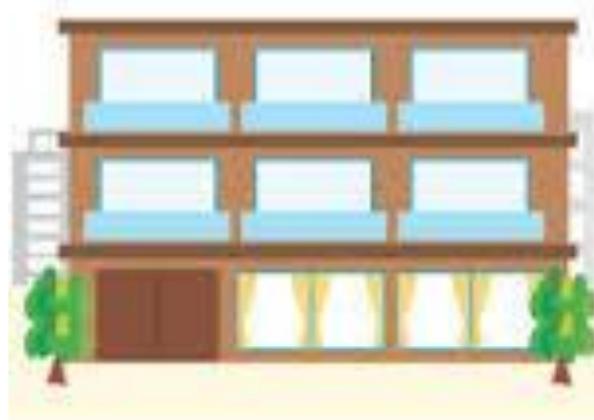
・行動上著しい困難を有する者について、本人の障害特性に応じた支援が行われないことにより、強い不安や恐怖等による混乱(パニック)を起こし、自傷行為等に至ってしまう

居宅

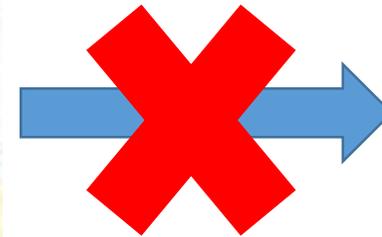
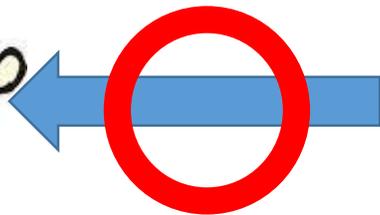
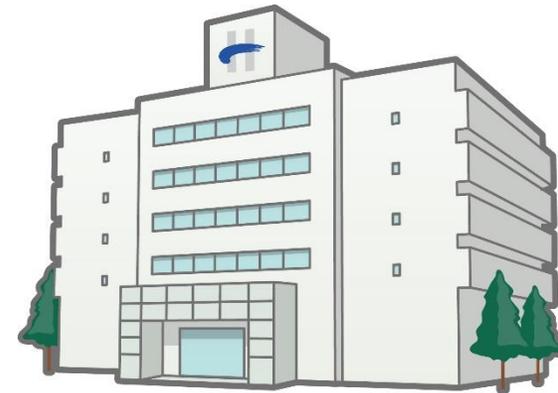


pixta.jp - 3689779

重度訪問介護事業所



病院



訪問先拡大の対象者

日常的に重度訪問介護を利用している最重度の障害者であって、**医療機関に入院した者**

※障害支援区分6の者を対象とする予定

※通院については現行制度の移動中の支援として、既に対応訪問先での支援内容

訪問先での支援内容

- ・利用者ごとに異なる特殊な介護方法(例:体位交換)について、医療従事者などに的確に伝達し、適切な対応につなげる。
- ・強い不安や恐怖等による混乱(パニック)を防ぐための本人に合った環境や生活習慣を医療従事者に伝達し、病室等の環境調整や対応の改善につなげる。



居宅訪問により児童発達支援を提供するサービスの創設

問題点

障害児支援については、一般的には複数の児童が集まる通所による支援が成長にとって望ましいと考えられるため、これまで通所支援の充実を図ってきたが、現状では、**重度の障害等のために外出が著しく困難な障害児**に発達支援を受ける機会が提供されていない。このため、重度の障害等の状態にある障害児であって、障害児通所支援を利用するために外出することが著しく困難な障害児に発達支援が提供できるよう、障害児の**居宅を訪問して発達支援を行う**サービスを新たに創設する（「居宅訪問型児童発達支援」）。

問題点

重症心身障害児などの重度の障害児等であって、児童発達支援等の障害児通所支援を受けるために外出することが著しく困難な障害児

支援内容

障害児の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等の支援を実施

【具体的な支援内容の例】

- ・手先の感覚と脳の認識のずれを埋めるための活動
- ・絵カードや写真を利用した言葉の理解のための活動

居宅訪問型児童発達支援

訪問診療・訪問看護

居宅



pixta.jp - 5689779



居宅訪問型保育



訪問教育



- ・在宅の障害児の発達支援の機会の確保
- ・訪問支援から通所支援への社会生活の移行を推進

入院中の医療機関からの外出・外泊時における同行援護等の取扱いについて

同行援護等の対象となる障害者等が医療機関に入院するときには、入退院時に加え、入院中に医療機関から日帰りで外出する場合、1泊以上のため医療機関と外泊先を行き来する場合及び外泊先において移動の援護等を必要とする場合は、同行援護等を利用することができる。

障害児入所施設については、入所する障害児に対して必要な日常生活上の支援を行うものであり、外出・外泊に支援が必要な場合、原則として同行援護等を利用することはできない。ただし、市町村が特に必要と認める場合においては、施設入所に関わる報酬が全く算定されない期間中に限り、同行援護等を利用することは差し支えない。

見守りを含めたサービスを希望してるのに身体介護や家事援助に必要な時間分しか重度訪問介護として支給決定を受けれてない



- ・重度訪問介護

同一個所に長時間滞在し、身体介護、家事援助、日常生活に生じる様々な介護の実態に対応する為の見守り等の支援及び外出介護等のサービス提供を行う

1日につき3時間を超える支給決定が基本

- ・居宅介護

短時間かつ1日複数回にわたる身体介護を中心としたサービス

入院(入所)・地域移行の理由(きっかけ)

入院(入所)

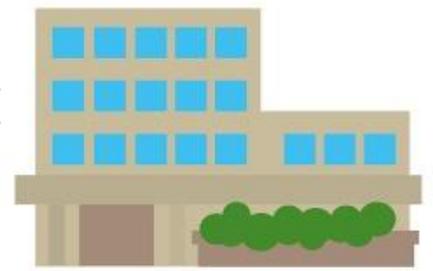
- ・学校に行くために入院(入所)
- ・介護者の高齢化、病気等による入院(入所)
- ・本人の病状悪化による入院(入所)
- ・親の虐待、死亡による措置(委託)入所
- ・地域資源の破綻による入院(入所)

地域移行

- ・措置(委託)入所から地域移行
- ・親の死をきっかけとした地域移行
- ・地域資源が乏しい地域から転院を経て地域移行
- ・地域資源の拡充による地域移行

家族との生活

相談支援事業所



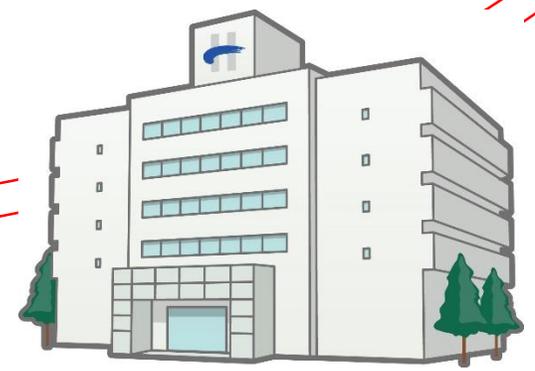
居宅



居宅介護事業所



病院



一人暮らし生活

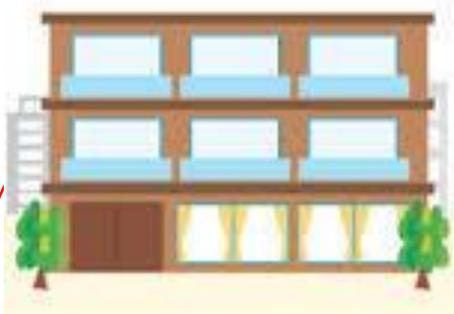
生活介護事業所



相談支援事業所



重度訪問介護事業所A



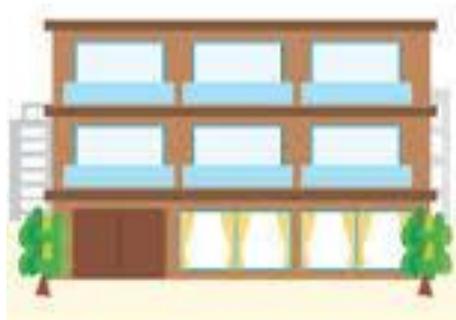
居宅



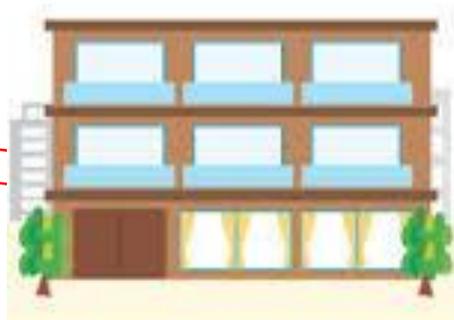
訪問診療・訪問看護



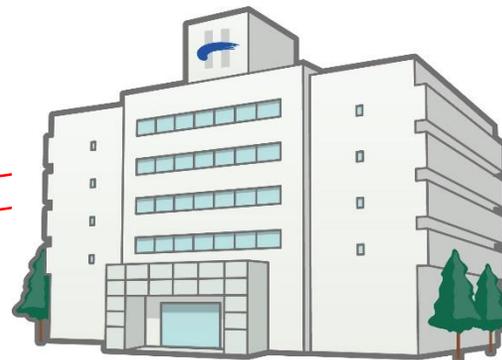
重度訪問介護事業所B



重度訪問介護事業所C



病院



生活資金

- ・障害年金
- ・生活保護
- ・就労による収入

PCを利用した仕事



ピアカウンセラー



相談支援専門員



選択肢

居宅



就労移行支援事業所



就労支援A・B型



ご清聴ありがとうございました。

